

令和 4 年度

小型動力ポンプ付水槽車購入

仕 様 書

魚沼市消防本部

第1 総則

1 目的

この仕様書は、魚沼市(以下「甲」という。))が令和4年度に購入する小型動力ポンプ付水槽車(以下「水槽車」という。))の製作に必要な事項を定める。

2 概要

水槽車は、総重量8t未満のシングルキャブオーバー四輪駆動車に小型動力ポンプ(消防検定B-2級ポンプ。以下「小型ポンプ」という。)、水槽(2,500リットル以上)を装備したものとする。

3 適合法令

水槽車は、この仕様書によるほか、次に掲げる法令等に適合し、緊急自動車としての承認が得られるものとする。

- (1)道路運送車両法(昭和26年法律第185号)
- (2)道路運送車両の保安基準(昭和26年運輸省令第67号)
- (3)消防車両の安全基準検討委員会が定める消防用車両の安全基準(平成19年3月)
- (4)その他関係法令

4 製作上の注意及び問題処理

- (1)受注者(以下「乙」という。))は、本仕様書を熟知したうえで契約を締結すること。なお、契約後の一切の疑義は甲の解釈によるものとする。
- (2)乙は、5(1)の規定による甲の承認を得て製作に着手すること。
- (3)乙は、製作にあたり仕様書及び承認図に変更を必要とするとき又は疑義の生じたときは、速やかに甲に連絡しその指示を受けた後、変更承認図書を提出し承認を得ること。
- (4)乙は、製作全般にわたり検査を実施するとともに、設計、製作、材料、部品等に関し特許、その他の権利上の問題が発生した場合又は納品までに発生したいかなる事故に対しても、その責任を負うこと。

5 提出書類

(1)製作承認図書類

乙は、契約後仕様書詳細について甲と打合せを行うものとし、打合せ後速やかに次の書類を提出し承認を受けること。また、当該書類の電子データを保存したメディアを提出すること。

- ①製作工程表
- ②艀装外観5面図
- ③シャシ2図面
- ④資機材等収納部詳細図及び各種取付装置等詳細図3図面
- ⑤水槽関係図
- ⑥キャブ内艀装図
- ⑦配管図及び配管系統図

⑧電気配線図

⑨その他甲が指定する書類

(2) 完成図書

乙は、完成検査にあたり次の書類を提出すること。また、当該書類の電子データを保存したメディアを提出すること。

①ポンプ取扱説明書

②車両取扱説明書

③水槽関係試験成績表

④受託評価（試験）合格プレートの写し

⑤転覆角度実測証明書

⑥重量測定実測検査表

⑦工程写真（転覆角度実測・重量測定・悪路走行・登坂走行試験含む）

⑧その他甲が指定する書類

(3) 写真(写真及び写真を保存したメディア)

次に掲げる写真をそれぞれ2部提出すること。また、当該写真の電子データを保存したメディアを提出すること。

①製作工程に基づく工程写真(シャシから完成車両までの状況)

②塗装工程状況が確認できるもの。

③完成車両の上部、前後左右の正面及び斜め4方向から撮影したもの。(車両番号標識付)

④資器材収納部の状況(箇所ごとに1枚とする。)

⑤付属品(品目ごとに1枚とする。)

⑥資器材取付状況及び艀装状況が確認できるもの。

⑦完成前に乙が行う検査の実施状況が確認できるもの。

⑧その他甲が指定する写真

6 検査

(1) 中間検査

甲は、乙の製作工場において中間検査を行う。検査の日程及び検査項目は別途協議するものとする。ただし、社会情勢等を鑑み、甲の判断によりリモートで行うことができるものとする。

(2) 完成検査

甲は、本仕様書に定める車両(新規登録済であること。)、取付品、積載品及び付属品の全てを一括して完成検査を行う。検査の結果、不適當又は不合格品と認められるものは、甲が指示する日までに乙は部品の取替え、補修又は改修を行い、再検査を行う。

(3) 臨時検査

甲は、必要に応じて臨時検査を行う。

7 保証

(1) 保証期間は、検査合格の日から起算して1年間とし、この間における故障等については乙が

無償で交換又は修理を行うものとする。また、1年間を経過した後においても、設計、製作、材質不良等の起因による故障が生じたときは、乙の責任において無償で交換修理を行うものとする。ただし、メーカー保証の期間が1年を超えるものはその期間とする。

(2) 納品後の初回点検整備は、乙が無償で行うものとする。

(3) 夜間、休日の車両故障に伴う緊急時の連絡先、会社担当部署等を明記したアフターサービス体制の概要書類を提出すること。

第2 規格及び仕様

1 材質の規格

(1) 材料及び部品は、支給品を除き全て新規製品を使用すること。

(2) 保護枠、計器盤、蝶番、手摺り、握り棒等その他金属部品の取付けに使用するボルト、ナット類は、高力ステンレス製のものを使用すること。

(3) 積載重量による走行及び安全性向上のため、高荷重タイヤの使用及びサスペンションのリーフ増を行うこと。

2 主要諸元

(1) 型 式 3t 級シャシシングルキャブオーバー型

(2) エンジン 水冷 4 サイクル ディーゼルエンジン

(3) 総排気量 4,000cc 以上

(4) 検定出力 150ps 以上

(5) 軸 数 2 軸

(6) 駆動方式 4 輪駆動

(7) 走行装置

① パワーステアリング装置

② 最終減速比は高トルク型とすること。

(8) ホイールベース 3,000mm 以下

(9) 車両寸法 全長：5,700 mm以下 全幅：1,920 mm以下 全高：3,000 mm以下

(10) 車両総重量 8t 未満(別表積載品重量含む)

(11) 乗車人員 3 名

(12) ずばら充電器 キャップ、15m 専用コード付属

(13) キャブチルト 手動式とし、安全支柱(車両純正品)を付属すること。

(14) 燃料タンク 80 リットル以上

(15) その他

① オルタネーター出力(24V80AH 以上)

② エアコン(純正品)

③ ABS(アンチロックブレーキシステム)装置

④ 坂道発進補助装置

⑤ 横滑り防止システム

⑥ LED ヘッドランプ

- ⑦LED デイライト
- ⑧LED フォグランプ
- ⑨パワーウィンドウ(全ドア)
- ⑩集中ドアロック
- ⑪室内灯(LED 式)
- ⑫ドライブレコーダー(前後各 1 個)
- ⑬シート防汚カバー(全席)
- ⑭泥除けカバー(全輪)
- ⑮キーレスエントリー(3 個)
- ⑯ステンレスナンバー枠(前後)
- ⑰サイドバイザー(アクリルスモーク)
- ⑱サンバイザー(運転席、助手席)
- ⑲フロアマット
- ⑳後退警報器
- ㉑電動式格納ミラー(両側又は左のみ)
- ㉒タイヤ：ミックスタイヤ 1 組、スタッドレスタイヤ 1 組、スペアタイヤ(スタッドレスタイヤ)1 本 (すべてホイール組付済みとし、ノーマルタイヤは不要とする。)

3 キャビン

- (1)形状は、シングルシートとし、法定点検及び整備が容易にできる構造であること。また、ビニール製のシートとし、防汚カバーを取り付けること。
- (2)キャブ内天井部は完全に内張りを施し、電装品の点検が容易にできる構造とすること。
- (3)キャブ内天井部前方両側(運転席、助手席)に収納スペースを設けること。収納スペースには飛び出し防止加工を施すこと。
- (4)後面ガラス窓の内面部に、破損防止用保護の措置を設けること。
- (5)艀装メインスイッチを設けること。

4 水槽

- (1)水槽の形状は楕円柱型又は角型とし、容量は 2,500 リットル以上、材質はステンレス(SUS304、以下同じ。)製又は PP (ポリプロピレン、以下同じ。) 製とすること。
- (2)水槽は、振動、衝撃等により損傷及び緩みが生じないように台車に固定し、水圧 (0.03MPa 以上) に対して変形及び水漏れのない堅牢なものとし、内部は容易に清掃できる構造とすること。
- (3)水槽の上部に内部へ出入りするマンホール(送水口及び点検口)を 1 箇所設けること。
- (4)水槽内部には、車両走行時に積載水の流動を最小限に防止できる、ステンレス製又は PP 製の防波板を有効に設置すること。
- (5)水槽後部の見やすい位置に水量計を設けること。水量計には必要に応じて保護枠を設けること。
- (6)水槽底部にドレンバルブを設け、完全に排水できる構造とすること。

5 小型動力ポンプ（可搬式消防ポンプ）

- (1) 小型ポンプは、車体後部の収納庫（以下「ポンプ室」という。）に操作盤が車体後方から見て正面となるように設置し、その直近上部に作業灯（スイッチ付 LED 灯、防水、保護枠付き）を取り付けること。
- (2) 小型ポンプの始動電源は車両バッテリーからも供給できる構造とし、電源の切替スイッチを操作しやすい位置に設けること。
- (3) 小型ポンプ及び必要な付属品の積載装置は、走行中の振動その他により移動又は破損等が生じないように安全確実に固定すること。
- (4) 小型ポンプは、容易に積み降ろしができるものであるとともに、プラグ交換等の整備及び燃料補給が容易に行える構造であること。
- (5) 小型ポンプの排気口をポンプ室下部に引き出し、ポンプ室内等に排気ガスが流入しない構造とすること。
- (6) 小型ポンプの排水等がポンプ室内に滞留しないよう、排水用配管を設置すること。

6 配管

- (1) 水槽から小型ポンプへの水槽水吸水用配管の結合を行うこと。
- (2) 車両最後部に吸水口を 1 口設け、75mm ネジ式（ボールコック、ストレーナー付き）でゴム製吸水管が取り付けられる構造とすること。また、吸水口から小型ポンプへの自然水吸水用配管の結合を行い、途中で 75mm ボールコックを設けること。
- (3) 水槽水吸水と自然水吸水の切替えはボールコックで行うものとし、ポンプ室内で容易に切替えを行うことができる構造とすること。
- (4) 小型ポンプから水槽への補水用配管の結合を行うこと。
- (5) 車両最後部に吐水口を 1 口設け、65mm ボールコック付きで媒介金具（ネジメス×差し込みオス）をアルミ製マルチコネクターとすること。また、小型ポンプから吐水口への吐水用配管の結合を行うこと。
- (6) 車両両側面に積水口を各 1 口設け、ストレーナー付で先端に 65mm 媒介金具（ネジメス×差し込みメス）を設け、差し込み式のオスキャップを取り付けること。また、積水口から水槽への積水用配管を設けること。
- (7) 各配管に緩衝装置を設けること。
- (8) 常時接水配管には PP 製配管・ステンレス銅管等を使用すること。
- (9) 小型ポンプ、吸水口、吐水口及び積水口の各配管、ボールコック部に排水用ドレンバルブを設けること。

第 3 特殊艀装

1 艀装

- (1) キャビンと水槽の間に車幅寸法の機材収納庫（可動式棚板付）を設け、両側から資機材を出し入れできる構造とすること。
- (2) 水槽の形状に楕円柱形を選択する場合、車両両側面に水槽に添わせて、資機材が積載できる

機材収納庫を設けること。

- (3) 後輪センターからリアステップ後端部までを 1,800mm 以内とし、地上からリアステップまでの高さは、登坂、降坂等の際にリアステップが地上に接触しないよう配慮した寸法とすること。
- (4) 各ステップ、床、デッキ及びバンパー上部その他必要箇所にはアルミ縞板を設置し、端部を折り曲げ加工すること。
- (5) ポンプ室の両側面に、資機材が積載できる収納庫(可動式棚板付)を設け、扉は手動式アルミ合金シャッターとし、開閉をワンタッチでスムーズに行える機構とすること。
- (6) ポンプ室の両側面シャッター式収納庫の下部に、各 1 枚のステップ兼用扉付収納ボックスを設け、容易に固定及び解除できるロック装置を取り付けること。
- (7) 車体上部(収納庫、水槽及びポンプ室の上部)はアルミ縞板張りとし、手すりパイプを取り付けること。また、吸水管及びアルミ縞板製ボックス(取外し式)を車体上部へ取り付けること。
- (8) 車体上部への昇降用はしごを設けること。
- (9) ポンプ室の扉は、手動式アルミ合金シャッターとし、開閉をワンタッチでスムーズに行える機構とすること。また、シャッターを閉めた状態でも小型ポンプの操作ができるようポンプ室の後部左側に小型ポンプ操作盤、圧力計及び連成計を取り付けること。
- (10) ポンプ室内に、小型ポンプを容易に操作できる作業スペースを確保しておくこと。
- (11) 車体に消火栓ハンドル(地上式、地下式)、マンホール開閉フック、マンホール開閉金具、吸管スパナ、金てこ、スコップを取り付けること。
- (12) 車体に消火器を取り付けること。
- (13) 車体にとび口 2 本を取り付けること。

2 電装装置

- (1) キャビン上部に標識灯及び散光式赤色警光灯を取り付けること。なお、標識灯は散光式赤色警光灯と一体式のものでも可能とする。
- (2) 車両前後に LED 赤色点滅灯(前後各 2 個)を取り付け、赤色警光灯と連動させること。
- (3) ポンプ室及びポンプ室両側面の収納庫上部に LED 作業灯を各 1 個取り付けること。
- (4) 水槽左側前部及び右側後部に手動伸縮式 LED サーチライトを取り付け、操作しやすい位置にスイッチを設けること。
- (5) 車両左右にスモールライト連動の車幅灯(2 対)と後輪タイヤ付近に路肩灯(1 対)を取り付けること。路肩灯のスイッチは、運転席から操作可能な位置に設けること。
- (6) フロントバンパー部の左右にフォグランプを取り付けること。
- (7) 電子サイレンアンプ(専用マイク付き)並びに電装機器類を操作するスイッチパネル及びスイッチ(リレーボックス、ハーネス等含む)必要数を取り付けること。
- (8) 特殊電装ヒューズボックスをキャビン内に設け、ヒューズボックスごとに配線名及び容量を表記すること。
- (9) ずばら充電器を設け、車両側面左側の適当な位置に外部入力(100V)コンセント(簡易マグネットタイプ)を取り付け、車両及び小型ポンプバッテリーを充電できる構造とすること。また、コンセントは蓋付収納箱を設け、内部に埋め込み固定するとともに、蓋には銘示板を

貼り付け、充電の際に他の資機材と干渉することなく充電できる構造とすること。なお、充電用コード（簡易マグネットタイプ・15m）を付属すること。

- (10) 電気配線等については、すべて防水処理、耐熱処理及び摩擦防止処理等、必要な処理を施すとともに、耐久性のある仕様とすること。

3 無線電話装置

- (1) 無線電話装置本体をキャビン内の甲が指定する位置に取り付けること。
- (2) AVM 装置本体をキャビン内の甲が指定する位置に取り付けること。
- (3) キャビンルーフに空中線を取り付け、無線電話装置本体及び AVM 装置本体との間に配線ケーブルを設けること。
- (4) 車両後部ポンプ室右側の操作が容易な位置に、無線送受話器取付スペース（埋込式）を設け、無線送受話器及び屋外用スピーカーを取り付けるとともに、キャビン内無線電話装置との間に配線ケーブルを設けること。
- (5) 車両後部ポンプ室左側の収納庫内に無線送受話器及び屋外用スピーカーを取り付けるとともに、キャビン内無線電話装置との間に配線ケーブルを取り付けること。
- (6) 無線電話装置本体、AVM 装置本体及び付属品は、支給品を用いるものとし、現車両の装備品を取り外し、水槽車に取り付けるものとする。ただし、同軸ケーブル、空中線等の配線類は新品を使用すること。

第4 塗装及び文字記入

1 塗装

- (1) 車両（キャビン、水槽、収納庫扉、シャッター等）は、十分に錆落としの上、防錆プライマー、パテ、サーフェイサー等により下地処理を行い、充分乾燥させたうえで、朱赤色塗料により3回以上の塗装を行うこと。なお、塗装に用いる塗料は VOC（揮発性有機溶剤）削減、環境負荷物質（鉛など）を一切含んでいない等の環境を考慮したハイソリッドウレタン塗料を使用すること。
- (2) アルミ縞板部分は、無塗装とすること。
- (3) 車両下回りは、黒色塗装とし、塩害から保護するため防錆処理（ジーバード塗装等）を施すこと。

2 文字記入

車体への文字記入箇所は、ドア両側面、水槽部両側面、後部シャッター等とし、別途協議する。

3 クロムメッキ処理

クロムメッキ処理を施す部分は、ステンレス鋼又はアルミを使用した金具部を除き、次のとおりとする。

- (1) 計器類、各操作レバー、手摺り等
- (2) 灯火類
- (3) 各媒介金具等の付属品

(4) その他塗装を施していない部分

4 銘板の取付

- (1) 各操作レバー及び灯火類には、名称及び「入・切」又は「ON・OFF」の表示をすること。
- (2) 計器類には、名称を表示すること。
- (3) バルブ、コック類には、名称及び開閉方向を表示すること。
- (4) ヒューズ取付部付近の確認しやすい位置に系統名称及び容量表示をすること。

第5 積載品・付属品

本仕様書に定めるもののほか積載品及び付属品は、車両メーカー標準装備品のほか別表「小型動力ポンプ付水槽車 車両艀装・積載品・付属品一覧表」に掲げるとおりとする。

第6 補足

- 1 納品前に、新潟運輸支局(長岡自動車検査登録事務所)が行う車両新規検査に伴う全ての事務手続きを行い、検査に合格しなければならない。緊急自動車届出確認書を添えて各部の点検整備を実施のうえ、燃料を満タンにして引き渡すこと。
- 2 積載品等で必要な届出や申請手続きは、乙が行うものとする。
- 3 新規登録、検査に要する諸費用のうち、新規検査登録手数料、自動車損害賠償責任保険料、自動車重量税、検査登録手続代行料及び自動車リサイクル料は、甲が別途負担するため、入札価格に含めないこと。
- 4 自動車検査証の記載
 - (1) 所有者の氏名又は名称及び使用者の氏名又は名称は、魚沼市とする。
 - (2) 所有者の住所及び使用者の住所は、新潟県魚沼市小出島 910 番地とする。
 - (3) 使用の本拠の位置は、新潟県魚沼市四日町 450 番地 1 とする。
- 5 規格及び仕様、特殊艀装、塗装、文字記入等の詳細については別途協議する。
- 6 無線電話装置及びAVM装置の取付けにあつては、別途協議の上、消防業務の運用に支障がないようにすること。
- 7 本仕様書に基づき乙が協議、連絡、通知、提出、報告等の行為を行う場合は、打合簿（別に様式を指定する。）によること。

小型動力ポンプ付水槽車 車両艤装・積載品・付属品一覧表

令和4年度 魚沼市消防本部

(1) 車両艤装

No.	品名	内容	数量
1	シャシ	令和4年式シャシ シングルキャビン 四輪駆動	1 式
2	特殊艤装	小型動力ポンプ付水槽車	1 式
3	オイルパンヒーター		1 式
4	外部入力マグネット式コンセント	キャブ運転席側取付け、蓋付収納箱、15m 専用コード付属、車両バッテリー充電・小型動力ポンプバッテリー充電・オイルパンヒーター兼用	1 式
5	バッテリー管理器	車両バッテリー充電用、小型動力ポンプバッテリー充電用	1 式
6	キャブチルト装置	手動操作型	1 式
7	キャブチルト安全支柱	車両純正品	1 式
8	オルタネーター出力	24V80A 以上	1 式
9	エアコン(純正品)		1 式
10	ABS(アンチロックブレーキシステム)		1 式
11	坂道発進補助装置		1 式
12	横滑り防止システム		1 式
13	LED ヘッドランプ		1 式
14	LED フォグランプ		1 式
15	LED デイライト		1 式
16	パワーウィンドウ	全ドア	1 式
17	集中ドアロック		1 式
18	キーレスエントリー		3 個
19	サイドミラーくもり止めヒーター	左右サイドミラー	2 個
20	後退警報機	音声式	1 式
21	後退警報機切替スイッチ	ON/OFF スイッチ	1 式
22	タイヤ	ミックスタイヤ ホイール組付け ※ノーマルタイヤ不要	6 本
23	発煙筒	車両標準装備	1 個
24	サイドバイザー	アクリルスモーク	1 式
25	サンバイザー	運転席、助手席	1 式
26	フロアマット	車両メーカー純正品	1 式
27	キャビンバックパネル	シャシの標準仕様とし、ガラスの場合は破損防止保護枠を設けること。	1 式
28	収納ボックス	キャビン内上部前(飛び出し防止加工)	1 式
29	シート防汚カバー	全席	1 式
30	助手席用補助ミラー	車両左側	1 個
31	ETC 積載装置	分離型、登録含む	1 個
32	泥除けカバー	全輪、車両メーカー純正品	4 枚
33	ステンレスナンバー枠	ステンレス製 前後	1 組

No.	品名	内容	数量
34	消防章	樹脂製 150mm(必要に応じて危害防止板付黒色台座含む。)	1 個
35	アルミ製保護板	各扉昇降口フェンダー	1 式
36	車輪止め	合成ゴム製(取手付)、収納固定装置加工含む	1 式
37	手動式アルミ合金シャッター	車両両側面前後各 2 枚、後面 1 枚 計 5 枚 バーロック開閉式	1 式
38	シャッターボックス内可動式棚板設置	前方両側面シャッターボックス内 2 枚 後方両側面シャッターボックス内 2 枚	1 式
39	ボデー後方シャッター内加工 (小型動力ポンプ積載等)	小型動力ポンプ積載 配管関係等	1 式
40	ステップ兼用扉付スカートボックス設置	ボデー後方両側面下部、ロック装置付き 各 1 箇所 開閉維持可能、両側面黄色反射テープ貼付け ※油圧式ダンパー扉とする。	1 式
41	昇降用はしご	車両上部への昇降用はしご	1 式
42	アルミボックス	アルミ縞板製 車両上部取付け	1 式
43	資機材固定加工	固定、脱着容易なもの(別途協議) ボデー両側面収納庫及びポンプ室内	1 式
44	牽引フック	車両前後部バンパー内 各 1 箇所	1 式
45	ドライブレコーダー	前後各 1 台 ドライブマン TW-2(64GB メモリー)	1 式
46	バッテリー	120E41 以上	2 個
47	バッテリーレール付き収納装置	ロック装置付	1 式
48	水槽	容量 2500 リットル以上	1 式
49	吸水口	消防呼称 75mm ボールコック(ストレーナー付)、 車両後部に 1 個	1 式
50	放水口	消防呼称 65mm ボールコック、車両後部に 1 個	1 式
51	積水口	消防呼称 65mm(逆止弁付)、ボデー両側に各 1 個	1 式
52	塗装	朱赤色塗装(車両)、防錆処理(車体下回り)	1 式
53	文字記入	ドア両側面、水槽部両側面、ポンプ室シャッター等 (別途協議)	1 式
54	小型動力ポンプ外部遠隔始動操作装置		1 式
55	ポンプ圧力計	100mm 丸型 透過光照明灯付	1 個
56	ポンプ連成計(リタード式)	100mm 丸型 透過光照明灯付	1 個
57	赤色警光灯	OSAKA SIREN NF-ML-VK2M-LA2	1 式
58	標識灯	赤色警光灯内蔵型 黄色	1 個
59	電動モーターサイレン	赤色警光灯一体型に内蔵、防雪カバー付	1 個
60	室内灯	天井埋込式角型 LED	1 式
61	マップランプ(助手席 1 個)	CL-OS1D24 LED ウィレン製	1 個
62	LED 赤色点滅灯(キャビン前部)	OSAKA SIREN LFA-200	2 個
63	LED 赤色点滅灯(車両後部)	OSAKA SIREN LFA-300	2 個
64	LED 作業灯(ポンプ室及びポンプ室両側面の 収納庫上部)	OSAKA SIREN LIA200 又は MYSW-L880H-W 両側面及び後部各 1 箇所	3 個
65	シャッター内照明灯 必要数	OSAKA SIREN LIA-W2 又は MYSB-L9-W	1 式
66	作業用照明装置	伸縮可動 LED 作業灯 75W 相当	2 台

No.	品名	内容	数量
67	電子サイレンアンプ	OSAKA SIREN TSK-D252 専用マイク(フレキシブルマイク DX-256S)付	1 式
68	十連スイッチ及びスイッチ 必要数	OSAKA SIREN SAB-100 リレーボックス、ハーネス含	1 式
69	専用ヒューズボックス	ダッシュボックス付近据付け、ヒューズごとに銘板取付け	1 式
70	無線電話装置取付け	支給品。ただし、配線類は新品とする。	1 式
71	車外無線送受話器及び配線取付け	支給品。ただし、配線類は新品とする。	1 式
72	AVM 装置取付け	支給品。ただし、配線類は新品とする。	1 式
73	空中線及び配線取付け	空中線及び配線類は新品とする。	1 式

※取付方法、取付位置、製品の品質、機能、強度等仕様書に記載のない事項は別途協議とする。

※メーカー名、製品名称、製品型番等は参考製品として記載するものであり、記載の製品又は仕様書記載の要求基準を満たす同等以上品を選定すること。

(2)積載品・付属品

No.	品名	内容	数量
1	自動車工具	KTC 工具セット SK3481S	1 式
		KTC 点検ハンマー UDHT-2	1 本
2	三角表示板		1 個
3	非常信号灯	点滅機能・マグネット付 単2 電池付	1 本
4	赤旗	30 cm×30 cm以上 木製柄付	1 本
5	ブースターケーブル	大型車用(5m 以上)	1 組
6	牽引用ワイヤー	長さ 5m 耐荷重 8 トン以上	1 本
7	スペアタイヤ	冬用 ホイール組付け	1 本
8	スタッドレスタイヤ	冬用 ホイール組付け	6 本
9	タイヤチェーン	シングルタイヤ用チェーン(特殊合金鋼仕様)	1 式
10	ワイパースノーブレード		1 組
11	携帯拡声器	レイニーメガホン(蓄光式) TS-633L 固定器具取付含む	1 台
12	吸管	8m 75mm LF-RS	1 本
13	吸管ストレーナー	プラスチック製	1 個
14	吸管ちりよけ篋	プラスチック製	1 個
15	消火栓金具	呼称 75 メスネジ×呼称 65 差込メス(AC)	1 個
16	放口媒介金具	MC 吐水口媒介 AN-65MC(AC)	1 個
17	差込式異径媒介金具	呼称 50 差込メス×呼称 40 差込オス(AC)	2 個
		呼称 40 差込メス×呼称 50 差込オス(AC)	1 個
		呼称 65 差込メス×呼称 50 差込オス(AC)	2 個
		呼称 50 差込メス×呼称 65 差込オス(AC)	1 個
		呼称 65 差込メス×呼称 40 差込オス(AC)	1 個
18	消火栓開閉金具	地上式、地下式	1 式
19	防火水槽用手鍵		1 組
20	吸管スパナ	75mm 用	2 丁
21	管そう	無反動ノズル φ50mm	1 本

No.	品名	内容	数量
22	ノズル	噴霧ノズル ダブコンマークⅡノズル	1 個
		ガンタイプノズル ヨネ G-フォース	1 個
23	とび口	1,800 mm 木製	2 本
24	金てこ	1,200 mm	1 本
25	スコップ	剣先	1 丁
26	消火器	ABC 粉末 6kg 入(自動車用)	1 本
27	ポンプ工具	メーカー純正品	1 式
28	分岐管	ヨネ WB-50MC	1 個
29	スタンドパイプ	単口引上式バルブ付	1 本
30	携帯泡混合放水器	プロパック(付属品含)	1 式
31	林野火災用ポンプ	(ウィック)WICK-250	1 式
32	ホースキャリーバック	BULL RESCUE(オレンジ)	2 個
		BULL RESCUE(黒)	2 個
33	携帯投光器	ファイヤーバルカン 071F FM 認証モデル	1 個
34	40 ミリホース(蓄光式)	帝国繊維キンパイ 1.6Mpa	6 本
35	65 ミリホース(蓄光式)	帝国繊維キンパイ 1.6Mpa	3 本
36	50 ミリホース(蓄光式)	帝国繊維キンパイ 1.6Mpa	6 本

※メーカー名、製品名称、製品型番等は参考製品として記載したものであり、記載の製品又は同等以上品を選定すること。

※消防用ホース(結合金具を除く。)の規格は、消防用ホースの技術上の規格を定める省令(平成 25 年総務省令第 22 号)によること。

※消防ポンプ用ホース、吸管、ノズル等の結合金具の規格は、消防用ホースに使用する差込式又はねじ式の結合金具及び消防用吸管に使用するねじ式の結合金具の技術上の規格を定める省令(平成 25 年総務省令第 23 号)によること。

※吸管(結合金具を除く)の規格は、消防用吸管の技術上の規格を定める省令(昭和 61 年自治省令第 25 号)によること。